



工業用シール部品  
製造販売

# 目立たないけれども大切な部品 Oリングを作り、暮らしを支えています。



桜シール株式会社

所在地/墨田区緑3丁目4番10号 桜シール本社ビル TEL.03-3846-8400 <https://www.sakura-seal.co.jp>  
設立/1988(昭和63)年 従業員数/100名(グループ全体) (2024年12月現在)

## 私たちの仕事

Oリングとは、機械の中の液体や気体が、機械の中のパイプなどからもれないようにするための、輪っかの形をした部品です。多くはゴムで出来ていて、お弁当箱や水筒に付いているゴムパッキンのような働きを、機械の中でしています。目立たない部品ですが、機械を守り、暮らしを支える大切なものなのです。私たちは、普通のゴムでは難しい場所でも使えるさまざまなゴム材質を研究し、グループ会社でOリングの形にしたものを世界の国々に販売しています。



▲日本本社

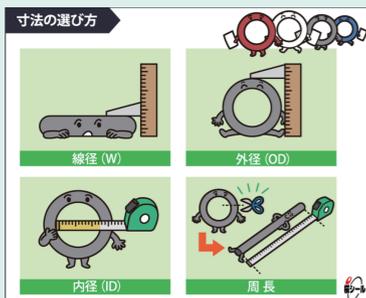
## Oリングは、どこに使われているの？

Oリングはさまざまな機械で使われており、身近なところでは車や船、家の中にある電気製品、水道などに用いられています。その中でも私たちが作るOリングは、半導体を作るための装置や、石油を掘り出すための機械など、普通のゴムでは耐えることができない特殊な場所を中心に活躍しています。

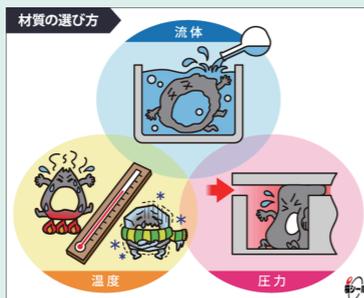


私たちが作るOリングの例です。

Oリングは、  
外からは見えない機械の  
中にあるんだって！



さまざまな寸法のOリングがあります。



厳しい環境に耐える材質を開発しています。

## Oリングを作る流れを見てみよう！

Oリングの一般的な製造方法は、押しゆく成形(板の形に整えた材料を機械で上下から熱を加えながら挟んで、Oリングの形にする方法)です。ここでは、その流れを紹介します。

- 1 ゴムコンパウンドの製作**  
原料のゴムと配合剤を合わせて、ゴム生地を作ります。
- 2 裁断**  
金型にゴム生地をセットしやすいように、形と重量を整えます。
- 3 プレス**  
熱と圧力を加えて加硫(弾力や耐久性を高める化学的な結合)を進め、成形します。
- 4 仕上げ**  
取り出した半製品からバリを取って、Oリング部分を取り出します。
- 5 検査**  
自動検査機などで、規定に沿った精密な検査を行います。
- 6 包装**  
数量ごとに梱包し、製品ラベルを貼って、完成です！

## こんな取り組みもしているよ！

私たちは、ただ商品がたくさん売れば良いとは考えていません。使われる場所に合ったものを薦めたり、より良いものを新たに開発したりして、Oリングの交換が少なくて済むような取り組みをしています。一生懸命に作ったOリングが無駄に捨てられなくなることは、私たちの会社で働く人にも、お金を払うお客さまにも、そして環境にも良いことだと考えています。



▲会社のHPで考え方を紹介しています。

## 働く人の声

- 営業部** 宇野 佑樹 さん
- 管理部** 首藤 美智子 さん
- 技術部** 宮崎 杉太郎 さん

お客さまが使う場所にぴったり  
のOリングをお薦めしたり、求  
めているものを会社に伝えたり  
して、会社とお客さまをつなぐ  
仕事をしています。あまり見か  
けることのないOリングです  
が、世界を支えているんですよ。

会社の中で、みんなの役わりが  
仕組み通りに動いているか、も  
っと良くならないかを考える仕  
事をしています。良いところを  
探してみんなで共有し、さらに  
良くなった時はとてもうれしい  
です。

Oリングにどんな性能を持たせ  
るか、それをどうやって作るかを  
考える仕事をしています。誰も  
作れなかった材料を新しく作り  
出した時は、すごく達成感があ  
ります。